

会議（参画と協働）の場における“人とのかかわり”の意味 ～ジョハリの窓～

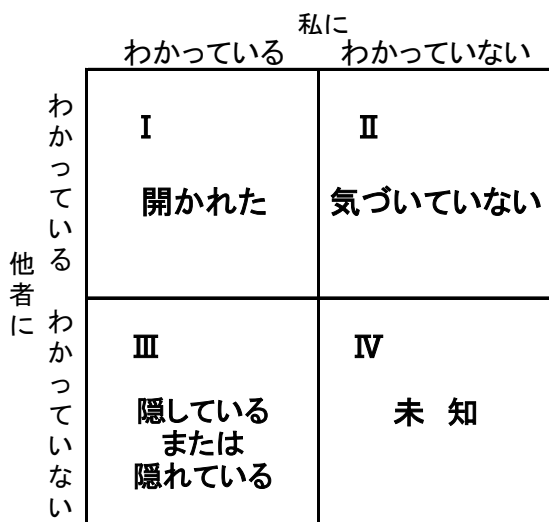


図1 ジョハリの窓

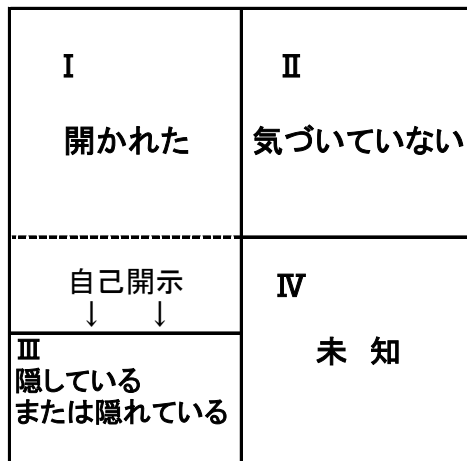


図2 「ジョハリの窓」から見た自己開示

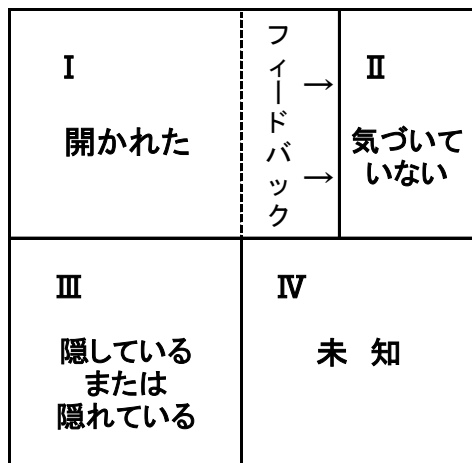


図3 「ジョハリの窓」から見たフィードバック

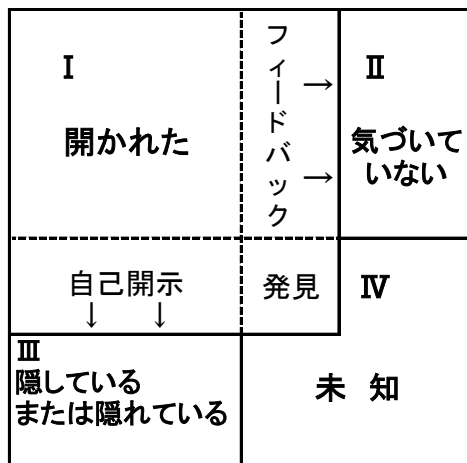


図4 未知の領域での発見

「ジョハリの窓」における変化	個人	グループ・組織・社会
「開かれた領域」が広がる	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して素の自分で人とかわかれる ・自己認識し、自己肯定できる ・自己効力感を感じ、自信を持てる ・自尊感情が高まり、イキイキと行動できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織が活性化する ・組織アイデンティティが確立される ・開かれた、創造的組織になれる
「発見」が起こる	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の考えが整理される ・自分の可能性や潜在能力に気づく ・新たな自分と出会い、人間的に成長する ・テーマの自分にとっての意味や価値をつかみ取る ・これまでの考え方の枠が広がる 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織としての可能性や力を再認識する ・これまでにとらわれない新たな組織として再構築できる ・相乗効果により、これまでを超える成果を上げることができる

人間関係における
気づき・学び・成長のメカニズム

参画と協働の場における
やる気・創造・成果の創出メカニズム